

## データベース型電子掲示板

2S-1

酒井 順一 高橋 俊二 常澤 邦幸 羽生田 浩教 前川 仁孝 伊與田 光宏

千葉工業大学

### 1. はじめに

現在、インターネット上では、電子掲示板、チャットを代表とするインタラクティブな情報交換が可能となった。しかし多くは、CGIやJAVAによるプログラミングの技術が必要であり、初心者には開発・運営に困難である。また、掲示板の発言管理においても、文字情報は1つのテキストファイルへの書き出し・読み込みで行っておりシステムの柔軟さに欠けるといえる。

そこで本研究では、Web対応データベースアプリケーションを用いて初心者でも開発・運営が容易に出来るデータベース型電子掲示板を作成し、検討を行う。

### 2. 提案システム

#### ◎Web対応データベースアプリケーションの利用

現在多くの電子掲示板ではCGIアプリケーションにより文字情報の送受信を行っているが開発・運営にはプログラミングの技術が必要である。そこでWeb対応データベースアプリケーションを利用することにより容易にデータベースをWWW上に公開し、ホームページとの連携をとることが可能になる。

#### ◎データベースによる管理

掲示板での発言をデータベースに格納して管理することにより、レコード追加、削除、検索などが容易に行え、データベースを活かしたホームページが作成可能である。

### 3. システム構成

本研究ではWeb対応データベースアプリケーションFileMakerPro4.1を用いる。作成したデータベースはWWW上で公開でき、CDML（Claris Dynamic Markup Language）の記述により、容易にホームページとデータベースの連携が実現可能である。

本システムはデータベースの特性を活かす例としてリレーションの特性を用いた電子掲示板を作成する。

図1にシステム構成図を示す。会員登録制の掲示板であり、データベースは、発言内容を格納する掲示板内容用のデータベース（BBSDB）と会員リスト用データベース（UserListDB）の2つを用意する。前者では1発言を後者では会員1人の情報を1レコードとする。

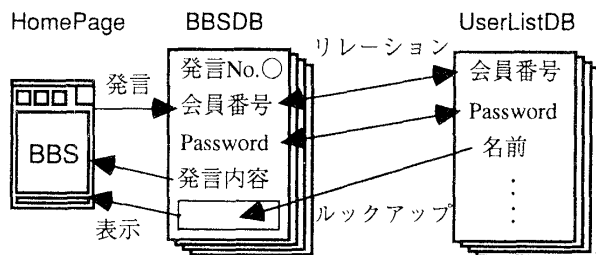


図1 システム構成図

本システムの一連の流れは以下の通りである。

- 1) まずホームページ上からあらかじめ名前、パスワードなどの会員登録をUserListDBを行う
- 2) 掲示板では発言の際に発言内容に加え会員番号とパスワードを入力しBBSDBに送信
- 3) 2つのデータベースは、会員番号、パスワードでリレーションされており、それによって、名前をルックアップしBBSDBに自動入力される
- 4) BBSDBをホームページ上に表示

BBSDBの閲覧は発言と同じページにし、検索の機能も付けた。なお、UserListDBもホームページ上で閲覧・検索が可能である。



図2 実行画面例

### 4. 運用例

図2に画面例を示す。画面レイアウトはHTMLファイルにより行い、その中にCDMLを組み込みデータベースと連携する。そのため見た目は、今までの掲示板に近い形になっているので、違和感なく操作が出来る。CDMLはHTMLに似たタグ形式のものであり容易に記述が可能である。

### 5. おわりに

本研究では、データベースアプリケーションを用いてホームページ上における電子掲示板を作成した。HTMLとCDMLを用いてデザインしているため、容易作成でき自由度の高いものとなった。今回、掲示板用と会員リスト用の2つのデータベースをリレーションさせ、データベースの特徴を活かしたホームページが作成できた。また、おのおのデータベース自身もデータベースアプリケーションの設定とCDMLにより発言や会員の検索機能が簡単に作成できた。

Database BBS System

Junichi Sakai, Shunji Takahashi, Kuniyuki Tokizawa,  
Hironori Hanyuuda, Yoshitaka Maekawa, Mitsuhiro Iyoda  
Chiba Institute of Technology